

地域で築く！原子力発電所情報の透明性

原子力防災シンポジウム



program

原子力発電所に関する情報の透明性を確保する手段として、関係市町村住民や事業者など様々な関係主体が参加し、情報の共有や議論を行うことが重要です。

そこで、情報の透明化に関するフランスや日本の事例をご紹介します、パネルディスカッションで原子力発電所のリスク共有に向けて地域住民の思いをどう届けるのかについて議論を行いたいと思います。

(1) あいさつ 14:00～14:10

(2) 基調講演Ⅰ 14:10～14:50

「フランスにおける地域情報委員会のあり方について」

・大阪大学 准教授 平川秀幸（滋賀県原子力防災専門委員会委員）

(3) 基調講演Ⅱ 14:50～15:20

「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会の取り組みについて」

・柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会 会長 新野良子

～休憩～

(4) パネルディスカッション 15:30～16:15

「原発リスクの共有に向けて、地域住民の思いをどう届けるか」

コーディネーター 大阪大学 准教授 八木絵香

パネリスト 大阪大学 准教授 平川秀幸

柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会 会長 新野良子

関西県外避難者の会 福島フォーラム 高野正巳

滋賀県 知事 嘉田由紀子

(5) 会場参加者との意見交換 16:15～16:30

■とき

11月29日(木)

14:00～16:30

■ところ

長浜市芸術文化会館

(長浜市大島町 37 番地)

参加料

無料

<主催> 滋賀県

<問合せ先> 滋賀県庁防災危機管理局

TEL 077 - 528 - 3445

Email as0006@pref.shiga.lg.jp